

# 団地交流懇談会

## に参加しませんか



●移動支援アッシーくん: 若葉台



●お休み処: 桜ヶ丘ハイツ



●陽だまりサロン: 光陽台

可児市では、住宅団地に市民の約4割が住んでいます。開発後30～40年経過した団地では、人口が減少し高齢者の割合が高くなっています。安心・安全な生活に支障があったり、自治会・コミュニティ活動が困難になったりしている団地もあります。

一方で、日常生活の不便を解消し、終の棲家(ついのすみか)となるように、ご近所との交流や文化活動、生活支援、移動支援、食事提供、サロン活動などに、活発に取り組んでいる団地もあります。

私たちは、可児市「**団地交流懇談会**」を、2年前2019年に設立しました。この会は、団地生活の安心とつながりを高め、コミュニティの活性化や、各団地でのまちづくりの状況の交流や学習などを目的とした集まりです。可児市のまちづくり活動助成事業(令和元年度、2年度)による支援を受けています。

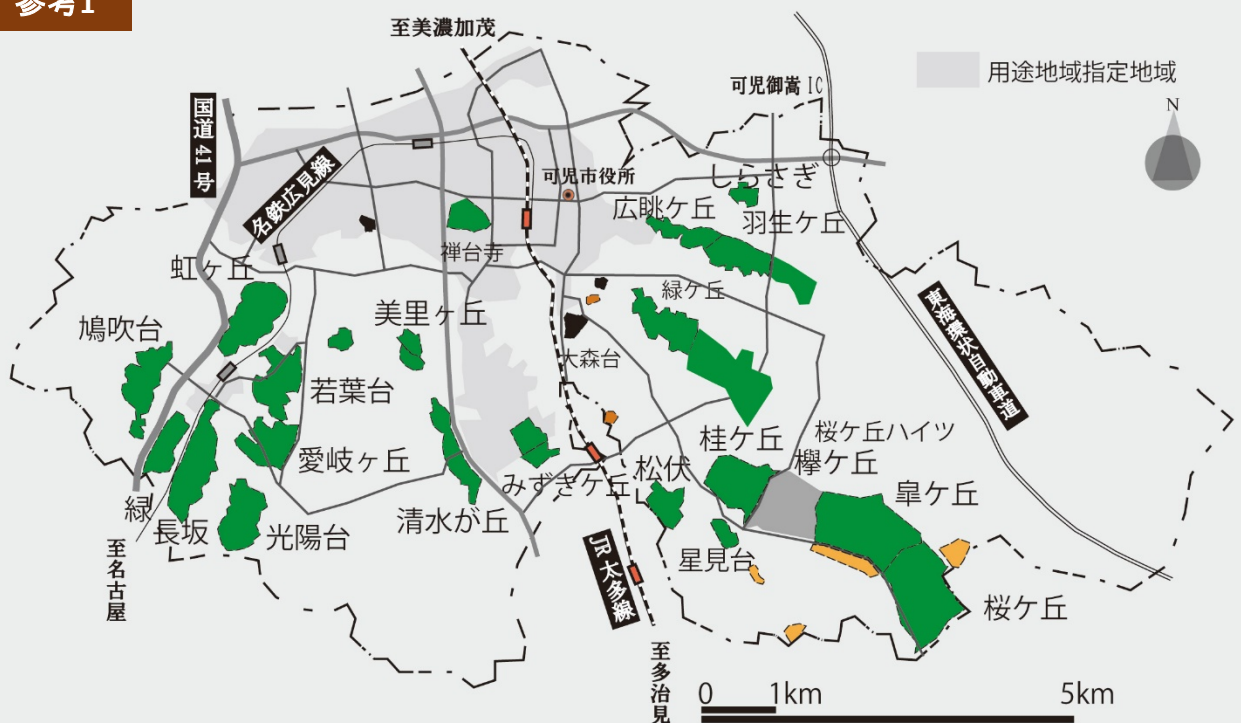
だいたい月に1回、集まって交流したり、課題の勉強などもしています。また、先進地の見学会やセミナーを開いたりしています。

現在、若葉台、光陽台、愛岐ヶ丘、緑ヶ丘、長坂、桜ヶ丘ハイツなどの住民有志が集まっています。ぜひ、あなたも参加して、安心して楽しい地域生活のために、交流・懇談しませんか。

会代表: 河崎典夫(桂ヶ丘)、中本由美子(光陽台)

### 参考1

可児市主要住宅団地位置図



■入会お問い合わせは 会ホームページ: <https://kanidanchi.web.fc2.com/>

参考2

<可児市内主要18団地の人口と世帯数>

団地	世帯数		人口		人口変化*		世帯数変化*		高齢化率		人口予測**	
	世帯	人	%		%		%	市内56地区内順位				
	2021年5月		2004~21年	2019~21年	2004~21年	2019~21年	2021年4月		2020年	2030年		
長坂	1,744	3,969	-13.0	-2.5	7.9	0.1	43.2	6	3,889	3,148		
皐ヶ丘	1,530	3,748	-12.6	-2.6	9.0	0.3	35.3	15	-	-		
桜ヶ丘	1,591	3,663	-8.7	-1.1	12.4	-0.2	44.4	4	3,845	3,567		
若葉台	1,364	3,052	-11.6	-0.8	7.3	0.8	42.6	8	2,840	2,206		
緑ヶ丘	1,093	2,479	-14.6	-4.2	8.7	0.4	43.0	7	2,650	2,285		
鳩吹台	1,131	2,530	-18.4	-1.9	3.4	1.0	47.0	2	2,540	2,037		
虹ヶ丘	822	2,398	64.9	1.6	48.8	2.2	16.2	49	-	-		
広眺ヶ丘	906	2,239	3.5	-0.2	20.1	2.4	28.6	28	2,401	2,417		
光陽台	886	2,119	-23.1	-3.6	6.0	1.1	34.8	16	-	-		
愛岐ヶ丘	861	1,944	-16.3	-2.2	5.7	2.5	49.3	1	2,066	1,808		
緑	760	1,780	-15.0	-0.4	4.2	0.5	46.7	3	1,805	1,551		
みずきヶ丘	447	1,464	63.1	-2.1	38.0	1.1	6.0	55	-	-		
清水ヶ丘	638	1,421	-6.2	-0.5	22.3	5.3	38.9	13	1,443	1,282		
羽生ヶ丘	581	1,302	-19.2	-6.7	6.7	-1.4	43.9	5	-	-		
桂ヶ丘	448	1,283	78.0	-3.5	49.3	-2.0	18.5	46	-	-		
松伏	573	1,344	0.4	1.2	22.7	7.1	32.4	22	1,201	1,022		
禅台寺	491	1,206	2.1	-1.0	21.6	3.4	31.3	24	1,078	949		
星見台	215	712	310.7	-2.6	72.6	2.4	3.8	56	-	-		
18団地合計	16,081	38,653	-4.8	-1.8	14.8	1.1	33.7	-	-	-		
桜ヶ丘ハイツ	3,569	8,694	-3.5	-2.4	15.6	-0.2	32.7	-	-	-		
可児市	43,119	101,217	-	-1.1	-	0.8	28.0	-	103,744	101,483		

\*:2004年10月1日、2012年11月1日、2019年12月31日、2021年5月1日 \*\* 「住宅団地空き地空き家調査-可児市」名城大学海道ゼミ、2013年4月

参考3

<団地住民のニーズ=住み続けるために 特に重要だと思うこと・複数回答>

